

事業の概要

犬飼千歳道路（延長 4.3km）は、地域高規格道路の中九州横断道路を構成する道路です。大分県南部地域への交通利便性の向上による地域間の連携・交流の支援や、沿線地域の地域活性化を目指し、平成7年度に事業化し、平成19年3月18日に犬飼ICから千歳ICまでを開通しました。

この犬飼千歳道路の整備効果を把握するため、開通前後での交通状況の比較を行うとともに、ドライバーへのアンケート調査を行いました。

交通量調査結果

犬飼千歳道路の開通により、こんな効果が発現しました！

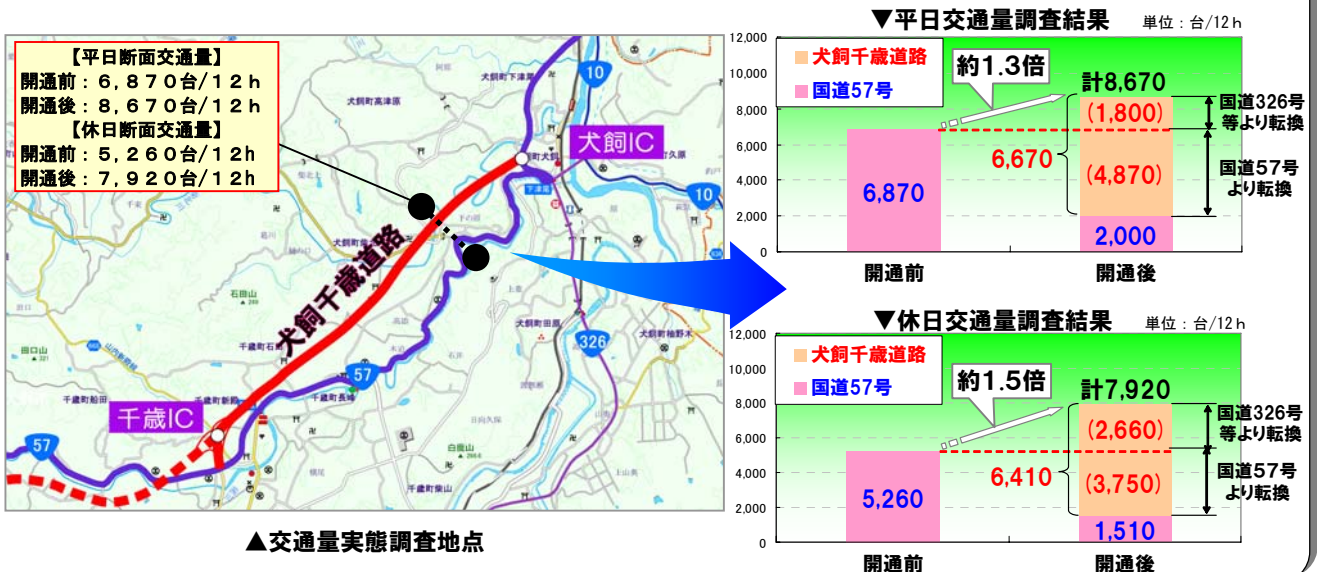


▲犬飼千歳道路位置図

効果①. 国道57号の交通の転換

国道57号から約4～5千台、国道326号等から約2～3千台転換し、犬飼千歳道路は6～7千台利用されています。

- ・犬飼千歳道路は約7千台（平日）～約6千台（休日）利用されています。
- ・国道57号の約7割に当たる約5千台（平日）～約4千台（休日）が犬飼千歳道路へ転換しました。



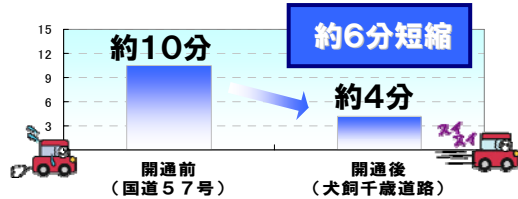
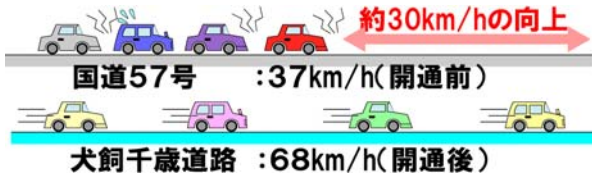
▲交通量実態調査地点

開通前調査：平成18年11月21日(平日)12月3日(休日)
開通後調査：平成19年5月22日(平日)5月20日(休日)

効果②. 走行性の向上

ピーク時の速度が約 30km/h 向上しました！

- ・犬飼 I C～千歳 I C間の走行速度が約 30km/h 向上し、所要時間が約 6分短縮！走行がラクにスムーズになりました。

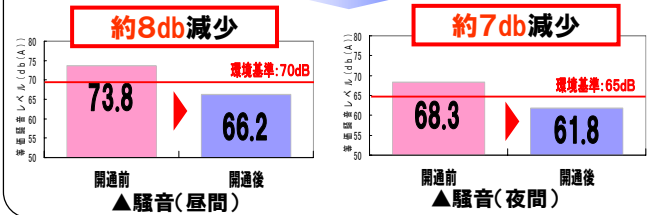


効果③. 騒音の軽減

国道57号の大型車両の削減により、超過していた昼間と夜間の騒音環境基準を達成！

- ・犬飼千歳道路への大型車両の転換により国道57号沿線の騒音が 7～8db 減少し、超過していた環境基準を達成しました。

国道 57 号の大型車台数



アンケート調査結果

犬飼千歳道路開通後の
平成 19 年 5 月 20 日 (休日)
22 日 (平日) に、

- トラックステーション大分
- 道の駅おおの
- 道の駅あさじ

にてアンケート調査を実施し、**388人**
のドライバーの生の声を伺いました。

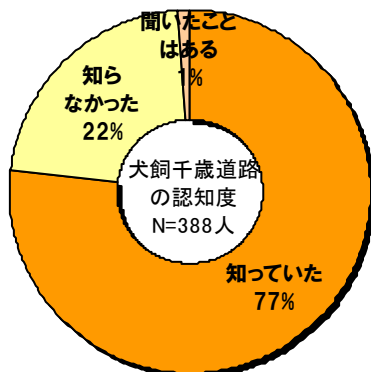
▼調査位置図



犬飼千歳道路の認知度や利用状況について

犬飼千歳道路の開通を知っていた方は約8割！

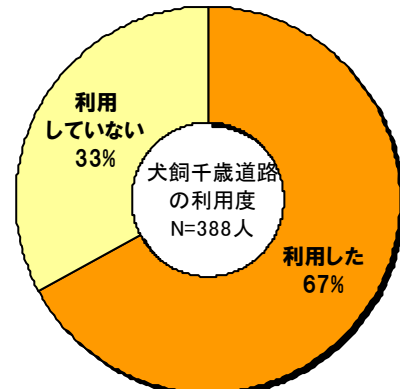
犬飼千歳道路の開通を「知っていた」とする人は約 8 割という状況にあります。



▲犬飼千歳道路の認知度

実際に利用した方は約7割と広く利用されています！

約 7 割の人が犬飼千歳道路を実際に利用した状況にあります。

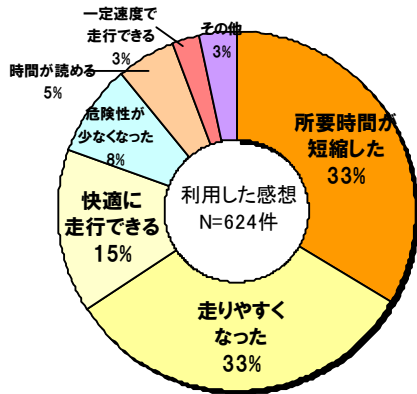


▲犬飼千歳道路の利用について

実際にご利用した方のご意見を伺いました！

所要時間が短縮した、走りやすくなったと好評です！

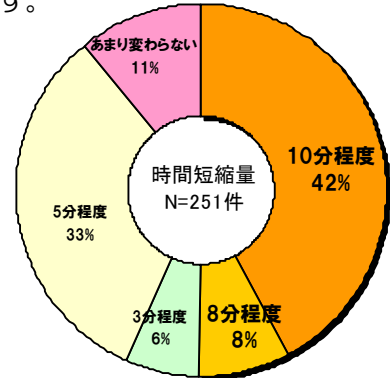
犬飼千歳道路を実際に利用した方の感想としては「所要時間の短縮」が33%、「走りやすくなった」が約32%と多くの意見を得ています。



▲犬飼千歳道路を利用した感想

約5割の方が8分～10分の時間短縮を実感！

犬飼千歳道路を利用して短縮できた時間は「8分～10分程度」と約5割の方が答えており、実測値よりも大きな時間短縮効果を実感しています。

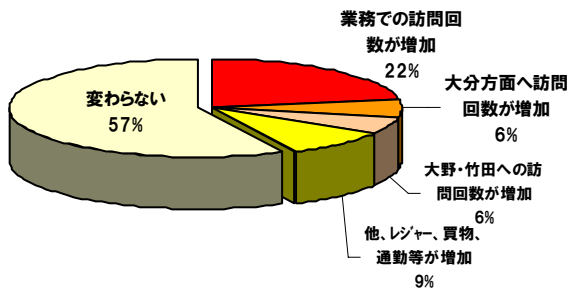


▲目的地までの時間短縮の実感

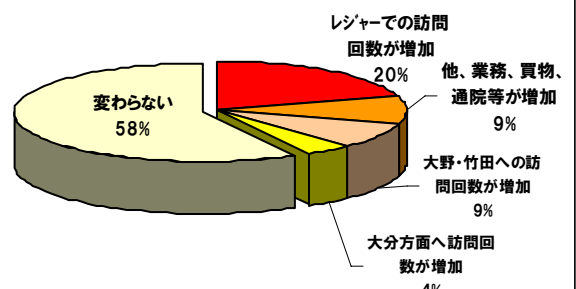
平日、休日ともに訪問回数の増加など、人の行動が変化し、日常の活動が活性化しています！

犬飼千歳道路が開通することで、何らかの訪問回数が増えたとする人は約4割で、特に平日で「業務」、休日で「レジャー等」の訪問回数が増えており、日常活動に活力を与えています。

●平日の行動の変化 (N=119)



●休日の行動の変化 (N=160)

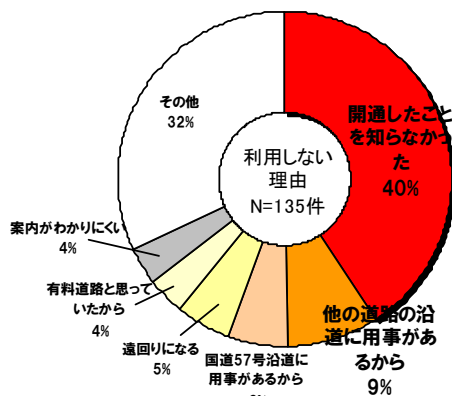


▲犬飼千歳道路開通による行動変化 (訪問回数が増えたもの)

犬飼千歳道路をご利用しなかった方のご意見を伺いました！

約4割は犬飼千歳道路の開通を知らなかったと回答！

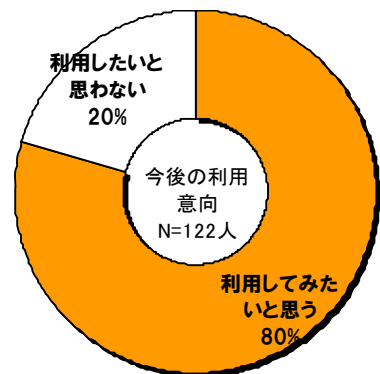
犬飼千歳道路を利用しなかった理由として、「知らなかった」や「他の道路の沿道に用事がある」との意見が多くなっています。



▲犬飼千歳道路を利用しなかった理由

今後、利用したい方が約8割にも上ります！

現在は利用していない人でも、今後「利用してみたい」と答えられた方は約8割と非常に高くなっています。



▲犬飼千歳道路の今後の利用意向